民主戸田

No.1890
2025年6月1日
発行
日本共産党
戸田市委員会
048-443-8332

市議団ホームページ
QRコード
※市議団HPは現在
更新準備中です

6月議会

5月29日に開会

議案等事前説明会おこなわれる

5月22日、同月29日開会される令和2025年（令和7年）戸田市6月議会定例会の議案等事前説明会がzoomで実施されました。6月議会で提案予定の議案は、報告案件11件、先議案件1件、条例案件1件、一般案件8件、予算案件3件の合計23件となっています。

2025年（令和7年）戸田市一般会計補正予算として、定額減税補足給付金（不足額給付）事業に伴う国庫補助金5億456万8000円と、その他の補正として8588万4000円が計上され、補正後の予算総額が653億2045万2000円となるとの説明がありました。

以下、議案の主なものを紹介します。

【先議案件】

●物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金として、2024年（令和6年）に実施した定額減税補足給付金事業において、支給額との間で差額が生じた者等に対し、その差額を支給する定額減税補足給付金（不足額給付）事業。（5億456万8000円・全額国庫補助）

【主な報告案件】

●国民健康保険税の賦課限度額・軽減判定所得基準額の引き上げの専決処分の承認。

【主な条例案件】

●地方税法等の改正に伴い、大学生年代の子等に係る所得控除（特定親族特別控除）の創設、加熱式たばこに係る課税方式の見直し等による条例の一部改正。

【主な一般案件】

●工事請負契約の締結に当たり議会の議決を求めるもの。

①番匠免公園リニューアル工事
②北戸田駅西口駅前広場整備工事
③さくら川護岸整備工事
④東部分署庁舎改築等工事

【主な補正予算】

●健康福祉の杜改修工事に係る委託料及び工事請負費の計上。（6507万円）

●民間保育所、民間学童保育室等に対する物価高騰対策給付事業に係る補助金の計上。（1425万5000円・県と市町村で1／2ずつ負担する）

●国からの委託事業として実施する教育研究開発事業に係る経費の計上。（247万4000円・全額国庫補助）

党市議団

市民要求実現へ一般質問をおこないます

6月定例議会の一般質問が、6月10・11・12・13日の4日間でおこなわれます。日本共産党戸田市議団は、市民要求実現に向け3人全員が一般質問をおこないます。各議員の質問内容は裏面の通りです（質問通告順に掲載しています）。

また、一般質問日や順番は、5月29日の本会議開会日に開かれる議会運営委員会で決定しますので、次号に掲載します。

（2面に続く）

6月議会日程

5月29日	（木）	本会議開会 議案上程、詳細説明
6月 5日	（木）	質疑
6日	（金）	常任委員会
9日	（月）	特別委員会
10日	（火）	一般質問
11日	（水）	一般質問
12日	（木）	一般質問
13日	（金）	一般質問
19日	（木）	討論採決、閉会

お困りごとなど何でもご相談ください

生活相談コーナー

花井（はない） あきこ
048-443-8332
（日本共産党蕨戸田事務所）

むとう 葉子（ようこ）
048-443-8332
（日本共産党蕨戸田事務所）

本田（ほんだ） 哲（てつ）
090-3535-9643

温暖化対策、公立学童充実を

花井あきこ市議　一般質問

1．温暖化対策

(1)環境基本計画２０２１年改定版における２０５０年脱炭素社会の実現に向けた、現在の目標の達成状況と今後について伺う。

①２０２４年度美里町における植樹体験及びバスツアーの効果検証と今後について。

②２０２４年度公共施設等の太陽光設備等導入調査の結果について、今後の具体的な太陽光発電設備の設置計画は。

③２０２４年度省エネ家電製品買換費補助金の実績は。

④２０２４年度再エネ１００％電力導入サポート協力金の実績は。

⑤中小企業カーボンニュートラル促進事業補助金の実績は。

⑥グリーンカーテン講座の実績は。

(2)電動アシスト自転車の補助金の導入を。

2．公立学童保育室

(1)預かり時間の延長を。

(2)公立学童保育室民間委託の効果検証は。

(3)長期休みにおける公立学童保育室の保育内容の充実について。

3．妊娠から子育てまでの支援

妊婦保健指導、産前産後ヘルプサービス、産後ケア事業、乳児家庭全戸訪問事業及び子育て相談ルームにおける実績と連携、現状を踏まえての今後の改善策は。

会計年度任用職員待遇、ＤＶ対策を

むとう葉子市議　一般質問

1．市会計年度任用職員

行政サービスにおける質の向上を支える会計年度任用職員の処遇改善を求める声がある。

①会計年度任用職員へのアンケート調査の実施。年に一度、必ず面談をおこなう考えは。

②事務を担う会計年度任用職員において、希望する勤務に応えるべきでは。

③小中学校の特別支援学級における教育支援補助員の処遇改善を。

2．中町多目的広場におけるベンチの設置

テーション」といった拠点を作ってはどうか。

4．ＤＶ加害者更生プログラムの実施

国・内閣府における加害者更生プログラムは、被害者支援の一環として、「被害者の安全を確実なものにすること」、「加害者に自身の加害の責任を自覚させること」、「加害者の認知・行動変容を起こすこと」を目的としている。都道府県等においては、被害者支援の観点から、民間団体等と連携するなどして、加害者更生プログラムの実施に取り組むことが望ましいとされ、各自治体に対して、国の交付金を活用し、加害者更生プログラムの実施協力が必要とされている。

本市における加害者更生プログラムへの理解促進と実施の考えは。

3．健康寿命を延ばす取り組み／１００年健康プロジェクト

(1)今後の効果・検証は、どのようにおこなうのか。

①産後ケア、産後サポート事業について。

②健康教育事業について。

③シニア活躍推進事業について。

(2)健康的な食生活の習慣。

①特定保健指導等の効果・検証は。

②栄養に特化した事業実績は。

③多世代が身近に栄養相談ができる「認定栄養ケアステーション」といった拠点を作ってはどうか。

「生保は権利」、浸水対策等

本田哲市議　一般質問

1．生活保護制度周知の改善

ホームページにおける生活保護制度の案内の改善を。

①本市のホームページにおいても「生活保護の申請は国民の権利です。ためらわずご相談ください」との案内をしっかりと表記すべき。

②さいたま市は、市ホームページ上で「生活保護のしおり」が見られるようになっている。本市もホームページへの「生活保護のしおり」の掲載。市内公共施設にも「生活保護のしおり」を配架すべき。

2．戸田公園駅西口周辺の明るさの改善

戸田公園駅を利用する市民から「戸田公園駅西口周辺をもっと明るくできないか」との要望を受けた。

①戸田公園駅西口周辺の明るさの基準は。

②戸田公園駅西口周辺を明るくするための改善を。

3．浸水対策の強化

毎年のように発生するゲリラ豪雨による浸水対策の強化を求める声が多数寄せられている。

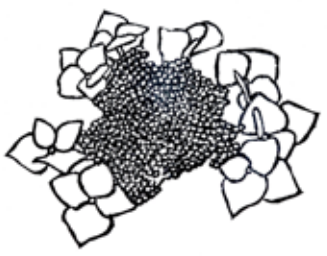
①以下の地域の浸水被害の状況把握とこれまでの対策について。

（ア）喜沢１丁目の蕨市南町と接する住宅地内。

（イ）川岸１丁目の住宅地内。

（ウ）川岸３丁目の高架下戸田橋下広場西側の住宅地周辺。

（エ）本町５丁目の戸田公園駅西口交差点南側の住宅地周辺。

②川岸２丁目の「川岸さつき通り広場」に、土のうステーション設置を望む声が寄せられている。設置希望に応えるべきでは。

③土のうステーションについては、高齢者等を中心に「持ち運びが困難である」との声が長年寄せられている。市の対応について。